

(学) 宮崎総合学院 宮崎サザンビューティ専門学校  
授業シラバス

授業科目名	美容総合技術（ヘアカラーリング）	科目コード	1501017		
開講クラス	美容風間課程専門科	コース		学 年	1、2年
担当教員	山内亜希子・川端夏代・花房友美・大田川一輝・井ノ久保優太・鬼丸真歩 実務経験教員（有） 実務経験内容 山内亜希子 美容師 平成10年 美容師免許取得 平成15年 美容実習教員資格取得 川端夏代 美容師 平成12年 美容師免許取得 平成16年 美容実習教員資格取得 花房友美 美容師 平成24年 美容師免許取得 令和3年 美容実習教員資格取得 大田川一輝 美容師 平成27年 美容師免許取得 令和6年 美容実習教員資格取得 井ノ久保雄太 平成24年 美容師免許取得 平成24年～平成30年1月 美容室勤務（6年） 令和4年～ 美容室経営（現在に至る） 鬼丸真歩 美容師 平成25年 美容師免許取得				
開講時期	前期・後期・ <b>通年</b> ・特別講義・その他		授業コマ数	60時間	
	<b>必須</b> ・選択・選択必須		単位数	2単位	
使用テキスト1	書名	美容技術理論 1			
	著者	公益社団法人 日本理容美容教育センター			
	出版社				
使用テキスト2	書名				
	著者				
	出版社				
参考図書	改正美容師実技試験課題 衛生と技術の解説				
授業形態	<b>講義</b> ・演習・実習・実験・その他（ ）				
<授業の目的・目標> 染毛のメカニズムを理解させ、最適なヘアカラー剤の選択、使いこなしができるように学ばせる。					

<p>&lt;授業の概要・授業方針&gt; ヘアカラーリングは現代美容のサロンワークにおいて、カット、パーマなど美容技術と同等に重要な役割を果たしている。日々進化するお客様一人ひとりに似合わせるプロとしての提案力を身につけさせる事を目指す。</p>
<p>&lt;成績基準・評価基準&gt; 実技試験を行う。 結果により優（80点以上）良（80～70点）可（70～60点）で評価。</p>
<p>&lt;使用問題集・注意事項&gt; 特になし。</p>
<p>&lt;授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他&gt; 美容実習</p>

授業科目名	美容総合技術（ヘアカラーリング）	
回	授業内容	備考
1～2	リタッチの塗布手順	P215～218
3～7	リタッチ、リハーサルクリーム使用（実習）	
8～9	ワンメイクの塗布手順	
10～15	ワンメイク、リハーサルクリーム使用（実習）	
16～17	スライシングの塗布手順	
18～20	スライシング、リハーサルクリーム使用（実習）	
21～22	ウィーピングの塗布手順	
23～25	ウィーピング、リハーサルクリーム使用（実習）	
26～27	バレイヤージュの塗布手順	
28～29	バレイヤージュ、リハーサルクリーム使用（実習）	
30	パッチテスト（皮膚貼布試験）染毛剤使用時の注意事項	P211～214
31～32	リタッチ、酸化染毛剤使用（実習）	
33～35	ワンメイク、酸化染毛剤使用（実習）	
36～38	スライシング、酸化染毛剤使用（実習）	
39～41	ウィーピング、酸化染毛剤使用（実習）	
42～44	バレイヤージュ、酸化染毛剤使用（実習）	
45	酸性染毛料の特徴と塗布手順	P219～220
46～48	リタッチ、ワンメイク、酸性染毛料使用（実習）	

(学) 宮崎総合学院 宮崎サザンビューティ専門学校  
授業シラバス

49	ブリーチの塗布手順	P220~221
50~52	ブリーチ (実習)	
53	薬液配合の計算	プリント (計算問題)
54~56	実技試験 人頭染め (相モデル)	評価表
57~58	実技試験 人頭染め (相モデル)	評価表
59~60	実技試験 人頭染め (相モデル)	評価表